出典：厚生労働省ホームページ（https://kakarikata.mhlw.go.jp） 上手な医療のかかり方．jp,「かかりつけ医」ってなに？を加工して作成

上手なかかり方が、あなたと医療を救う。
上手な医療のかかり方.jp

気軽に相談できるかかりつけ医をもちましょう！

「かかりつけ医」とは

1 健康に関することを何でも相談できる

2 必要な時は専門の医師・医療機関を紹介してくれる

3 身近で頼りになる医師

「かかりつけ医」をもつメリット

1 日頃の状態をよく知っているかかりつけ医であれば、ちょっとした体調の変化にも気づきやすいため、病気の予防や早期発見、早期治療が可能になります。

2 かかりつけ医がいれば、病気や症状、治療法などについて的確な診断やアドバイスをしてくれます。

3 かかりつけ医は必要に応じて適切な医療機関を紹介してくれます。

「かかりつけ医」をもつと安心

かかりつけ医をもつと日頃の健康相談や大病院への受診など判断に困った時に「どうすればよいか」を相談でき安心です。

安心の連携サポート

知っておこう！大病院受診について

大病院に初診で受診をする際は、かかりつけ医や他の医療機関からの紹介状が必要になります。紹介状の持参のない場合は、初診料等の診療費とは別に「選定療養費」として負担が生じる場合があります。詳しくは、かかりつけ医又は受診先の病院で確認をしましょう。

参考：厚生労働省ホームページ
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/iryouhoken/sensiniryo/#hid3

▶診療日のご案内

	循環器内科	腎臓内科	内分泌・糖尿病内科	呼吸器内科	消化器内科※1	小児科	外科	呼吸器・乳腺外科	整形外科	形成外科（午前のみ）	脳神経外科	脳神経内科	皮膚科（午後のみ）※2	泌尿器科	眼科	耳鼻いんこう科	放射線科
月	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○		○	○	○
火	○		○	○	○	○	○	○						○			○
水	○	○	○	○	○	○			○		○	○			○	○	○
木	○		○	○	○	○	○	○						○			○
金	○	○	○	○	○	○			○		○	○			○	○	○

[受付時間]
〈平日〉8：40～11：00
※1 小児科の専門外来は要予約　※2 休診中

[休診日]
土曜日・日曜日・祝日
年末・年始（12月29日～1月3日）　お盆（8月15日）

[面会時間]
〈平日・土曜日〉13：00～20：00　〈日曜日・祝日〉11：00～20：00
※面会の状況については、当院ホームページをご確認ください。

▶交通のご案内

外来用駐車場 A：160台

JR・西鉄電車ご利用の場合
西鉄大牟田線「朝倉街道駅」下車 ……徒歩3分
JR鹿児島本線「天拝山駅」下車 ……徒歩3分

自家用車ご利用の場合
九州自動車道「筑紫野IC」より ……車で5分
県道31号線「鳥栖筑紫野道路」武蔵交差点より ……車で5分

※時間帯により、交通混雑が予想されますので、ご利用時間は目安としてください。
※なるべくJR、西鉄電車などの公共交通機関をご利用ください。

地域医療支援病院・地域がん診療病院
福岡大学筑紫病院
Fukuoka University Chikushi Hospital
〒818-8502 福岡県筑紫野市俗明院一丁目1番1号
Tel. 092-921-1011（代） Fax. 092-928-3890
https://www.chikushi.fukuoka-u.ac.jp

福岡大学筑紫病院ニュース
ちくし
2024.夏 vol.70

福岡大学筑紫病院の理念
あたたかい医療

「基本理念」
私たちは地域に密着した救急医療を目指すとともに、大学病院として質の高い医療と情報を提供し、地域の皆様に安心と信頼を持っていただけるよう努めています。
その基本は「人間性に立脚した医療」、心の繋がりを大切に、患者さん本位の“あたたかい医療”を実践しています。

「基本方針」
1．安全、安心な思いやりのある医療の実践
2．大学病院として、高度先進医療の提供
3．地域医療支援病院・地域がん診療病院として、情報発信とともに地域医療への貢献
4．開かれた質の高い多職種協働によるチーム医療の実践
5．患者の尊厳を尊重し、倫理観を備えた優しい心を持った医療人の育成

救急・総合診療科

私たちは引き続き、地域に密着した断らない救急医療を目指します。

救急・総合診療科　科長　**崎原 永志**

ご挨拶ならびに総合診療につきまして

日頃より福岡大学筑紫病院の診療にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。救急・総合診療科の崎原永志と申します。

令和５年４月、福岡大学病院総合診療部より当院へ着任いたしました。

その後松尾邦浩前診療部長の退職に伴い、令和６年４月１日より河村彰病院長兼診療部長のもと科長を拝命いたしました。

当科は長らく救急部・救急科として運営して参りましたが、令和５年４月より救急・総合診療科へ名称を変更しております。そこで改めまして、総合診療について私の自己紹介も交えつつご説明させていただきます。

総合診療専門医とは、厚生労働省により「日常的に頻度が高く、幅広い領域の疾病と傷害等について適切な初期対応と必要に応じた継続医療を全人的に提供できる、総合的な診断能力を有する医師」と定義され、2018 年度より開始された新専門医制度において、総合診療専門医は 19 番目の基本領域として確立されました。

日本においては日本プライマリ・ケア連合学会と日本病院総合診療医学会の２学会が主導し、その育成にあたっております。

各学会の目的は以下の通りでございます。

日本プライマリ・ケア連合学会

プライマリ・ケアとは、「患者の抱える問題の大部分に対処でき、かつ継続的なパートナーシップを築き、家族及び地域という枠組みの中で責任を持って診療する臨床医によって提供される、総合性と受診のしやすさを特徴とするヘルスケアサービス（1996年、米国国立科学アカデミーによる定義）」であり、学会はこれを提供できる医師の育成を目的としております。

中面につづく▶

発行：2024年8月1日　福岡大学筑紫病院ニュース事務局

日本病院総合診療医学会

Vision、Mission、Goals の3項目にて、その目的を掲げております。

- **Vision：**病院総合診療医による良質な医療を普遍的かつ標準的に国内全域に提供する。
- **Mission：**様々な病院規模において『受療者ニーズに応える診療能力』と『病院運営・管理能力』を兼備する病院総合診療専門医を育成する。
- **Goals：**日本版ホスピタリストのプレゼンスを高め安定的かつ継続的に社会に輩出する。

福岡大学病院では、2005 年4月に総合診療部として設立され、内科診断学を専門とし、内科外来において紹介状を持たない患者の診察と診断、初期治療にあたりました。その後外来診療と並行して 2009 年1月より入院診療を、2011 年4月より内科救急外来を開始しました。

2014 年4月に福岡大学病院2次救急が開始となりましたが、総合診療部は発足時から参加し、2016 年からは中心となり診療を行っています。

2023 年には総合診療学講座が開講し、2024 年には総合診療科となりました。

福岡大学病院総合診療科の鍋島茂樹教授は、漢方医学と感染症学を専門とし、診断学にも非常に造詣が深く、私は 2012 年に入局し、教授のご指導のもと、一般外来、救急外来、入院診療で臨床経験を積ませていただきました。また、新型コロナウイルス感染症流行期には、外来医長として発熱外来の立ち上げを行い、関連病院では訪問診療も学ばせていただきました。

これらで培った経験を、福岡大学筑紫病院救急・総合診療科での診療に活かしていきたい所存でございます。

救急・総合診療科の診療体制

令和5年4月の着任当初、福岡大学筑紫病院における救急・総合診療科の専属医師は2人であったため、各診療科のご支援、ご指導をいただきながら運営して参りました。少人数ということもありER型での運営が適切と考え、初期対応および早期診断に尽力しました。

皆様のご協力のもと、令和5年度の当院での救急車受け入れ台数は3925台と令和4年度の3615台を大幅に上回り、うち救急・総合診療科では566台を受け入れることができました。

救急・総合診療科スタッフ

今年度は更なる救急車受け入れの効率化を目指し、河村 病院長兼診療部長、池 周而（あまね）副診療部長のもと、体制を大きく変更しております。

令和6年4月より私が専属医師となり、完全ER型とさせていただきました。各診療科医師の協力により、現在日勤帯は主当番、副当番の医師2人体制で救急車の受け入れを行っており、入院にあたっては適切な診療科および近隣医療機関を紹介しております。専門的な検査や加療は要しないものの入院が必要な患者に関しては、内科入院当番の先生に担当していただいています。

これまで以上に救急車を受け入れやすい体制となっておりますので、筑紫医療圏へ更なる貢献ができますよう精進して参ります。皆様のご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

救急部初療室

救急当番表

		月		火		水		木		金	
8時30分▼13時00分（午前）		主当番医	副当番医	主当番医	副当番医	主当番医	副当番医	主当番医	副当番医	主当番医	副当番医
	第1週	崎原（救総）	原（呼）	竹中（呼）	崎原（救総）	前田（消）	崎原（救総）	崎原（救総）	松田（外）	落合（消）	崎原（救総）
	第2週										
	第3週										
	第4週										
	第5週										
13時00分▼17時30分（午後）	第1週	阿比留（消）	崎原（救総）※	濱畑（外）	丸尾（循）	崎原（救総）	山下（内糖）	花岡（外）	崎原（救総）	長田（循）	久保（内糖）
	第2週			眞木（外）				山門（外）		岡本（循）	
	第3週			濱畑（外）				花岡（外）		松岡（循）	
	第4週			眞木（外）				山門（外）		髙宮（循）	
	第5週			甲斐田（外）				林（外）		岡本（循）	

※月曜日（午後）の副当番医については、崎原医師（救急・総合診療科）が、月1回不在（院外会議出席）となるため、その場合は、樋脇（一）医師（消化器内科）が副当番医となる。